

## ◆浅利浩之

論文 『土』から『家』へ——その政治的権能の変遷に関する考察——／『東京国立近代美術館 研究紀要』第17号

## ◆入江良郎

発表 演劇博物館所蔵映画フィルムの調査・目録整備と保存活用 早稲田大学演劇博物館 演劇映像学連携研究拠点での成果報告（会場：早稲田大学 早稲田キャンパス6号館3階レクチャールーム、平成24年12月20日）

## ◆岡島尚志

論文 「日本映画が素晴らしい」という世界の声を聞こう／『NFCニューズレター』第105号

論文 映画保存の現在と未来（対談）米議会図書館映画放送録音物部国立視聴覚保管センター（パッカード・キャンパス）チーフ／『NFCニューズレター』第105号

論文 日活映画——“世紀”の発見／『NFCニューズレター』第106号

論文 映画監督・崔洋一の時代と個性／『NFCニューズレター』第107号

発表 Animation – an Art, an Entertainment, and a *Light Thing*/国際フィルム・アーカイブ連盟 (FIAF) 北京会議（会場：中国電影資料館劇場、平成24年4月23日）

発表 ブルーシールドと文化財緊急活動—国内委員会の役割と必要性—／文化遺産国際協力コンソーシアム（会場：東京国立博物館・平成館 大講堂、平成24年9月7日）

発表 残す?残さない?—35ミリ上映環境の確保について考える／全国コミュニティシネマ会議（会場：沖縄県・那覇市、平成24年9月9日）

桜坂劇場

## ◆岡田秀則

論文 書評『還ってきた文楽フィルム『日本の人形劇—人形浄瑠璃』研究報告』／『映像学』第88号（日本映像学会、2012年5月）

論文 映画史の中の岩波科学映画／『岩波映画の1億フレーム』（東京大学出版会、2012年5月）

論文 《ノンフィルム》—もう一つの映画のアーカイブ／『アーカイブのつくりかた 構築と活用入門』（勉誠出版、2012年11月30日）

論文 戦後外国映画—《通俗》のよろこび／『NFCニューズレター』第102号

論文 101年目の活動写真／『NFCニューズレター』第104号

論文 FIAF北京会議報告 映画保存が創る新たなアニメーション史／『NFCニューズレター』第104号

発表 Noburo Ofuji, un cinéaste d'animation sauvé de l'oubli（忘却から救われたアニメーション作家 大藤信郎）／国際フィルム・アーカイブ連盟北京会議（会場：中国電影資料館、2012年4月24日）

発表 Cultures of Silent Film: Preservation, Reassessment, Digital Reproduction, and Contemporary Performance（セッション名）/第16回日本アジア研究学会（会場：立教大学、2012年6月30日）

発表 「日本の色彩映画—<1953年>を検証する」/早稲田大学演劇映像学連携研究拠点テーマ研究「日本映画、その史的社会的諸相の研究」主催公開研究会（会場：早稲田大学、2012年7月21日）

◆大傍正規

論文 シネマテーク・スイスにおける「マックス・ランデー国際シンポジウム」報告／『NFCニューズレター』第106号

論文 共鳴する身体と音—喜劇映画の「笑い」を増幅する音響効果／『メディア文化論』(ナカニシヤ出版、平成25年3月)

発表 Max au Japon, ver une nouvelle gestualité comique／マックス・ランデー国際シンポジウム(会場：シネマテーク・スイス、平成24年10月4日)

発表 新しい身体性と編集のリズム—越境者マックス・ランデーに注がれたまなざし/東西研(会場：関西大学千里山キャンパス以文館4Fセミナースペース、平成25年2月9日)

◆大澤浄

論文 映画というのは自己完結するものではない(上) 崔洋一監督インタビュー[聞き手・構成]／『NFCニューズレター』第107号

論文 関東大震災記録映画群の同定と分類—NFC所蔵フィルムを中心として／『東京国立近代美術館 研究紀要』第17号

◆郷田真理子

論文 フィルムセンター所蔵の小型映画コレクション 9.5mmフィルム調査の覚書／『東京国立近代美術館 研究紀要』第17号

◆榎木 章(執筆・発表者名=とちぎあきら、Akira Tochigi)

論文 よみがえる大映イーストマン・カラー第一作／『NFCニューズレター』第102号

論文 フィルムセンター相模原分館・映画保存棟Ⅱについて／『NFCニューズレター』第103号

論文 『幕末太陽傳』デジタル修復版をめぐる断想／『NFCニューズレター』第105号

論文 〈座談会〉記録映画の保存と活用に向けて/記録映画アーカイブ1 岩波映画の1億のフレーム(東京大学出版会、平成24年5月)

論文 CIE映画フィルムのアーカイビング/占領する眼・占領する声 CIE/USIS映画とVOAラジオ(東京大学出版会、平成24年7月)

発表 Restoring Japanese Record Talkie Animation/国際フィルム・アーカイブ連盟北京会議(会場：中国電影資料館劇場、平成24年4月23日)

発表 交差する歴史のアーリーナー—東京国立近代美術館フィルムセンターにおける非劇映画フィルム・コレクション/韓国・高麗大学韓国史センター(会場：韓国ソウル・高麗大学、平成24年6月23日)

発表 結節点としてのナショナル・フィルム・アーカイブ—フィルムセンターの映画フィルム収集事業について/第7回映画の復元と保存に関するワークショップ2012(会場：京都府京都文化博物館フィルムシアター、平成24年8月26日)

発表 これからのフィルム上映について/カナザワ映画祭2012(会場：石川県・金沢都ホテル・セミナーホール、平成24年9月9日)

発表 Towards the Synergy of Photo-Chemical and Digital: Challenges of Film Preservation and Restoration at National Center of Tokyo/第2回釜山シネマフォーラム(会場：韓国釜山・ソヤン音楽センター、平成24年10月8日)

発表 映画保存の実践的課題—東京国立近代美術館フィルムセンターにおける映画フィルム収蔵のためのプロセス/記録映画アーカイブ・プロジェクト第9回ワークショップ（会場：東京大学大学院情報学環福武ホール、平成25年1月26日）

発表 Archiving Moving Image Practice/Japanese Cinema Revisited Workshop（会場：明治学院大学白金キャンパス、平成25年2月23日）

発表 映画作品の原版保存に関する現状と課題/映画演劇労働組合連合会学習会（会場：文京シビックセンター会議室、平成25年3月14日）

発表 映画の復元—技術、倫理、そして創造/横浜キネマ倶楽部第30回上映会（会場：神奈川県横浜市・神奈川公会堂、平成25年3月17日）